

中野便り
平成 29 年
第 9 月号



きらきら中野通信

発行者
家庭倫理の会
中野区
会長：伊倉 功

③ 様々な内外拡充に基づく普及力の強化に重点を置き純粹倫理の教えのとおり、憂えれば崩れる信はすべてを成就させる、「やれば出来る、

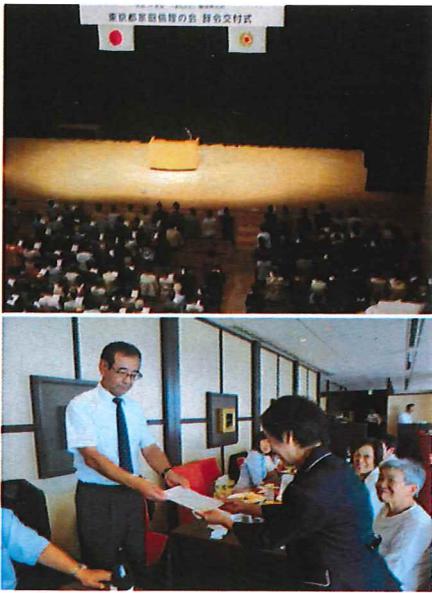
を心置き真摯な実践に取組んでいきます。中野区全員の皆様、未熟者でありますがご支援ご協力をお願い致します。

【29年度出発式】

中野サンプラザにて中川保担当講師の臨席。

伊倉功会長より辞令を渡され、

皆様も役職の重みを深く感じられ29年度に向かい新たな気持ちで進んで行く決意を感じました。参加者22名の方が会食と共に楽しく開催致した」。



【平成29年度辞令交付式】

九月十日（土）田黒パーシモンに於いて東京都全体の辞令交付式がありました。中野区青年会員である「鮫島桜子」さん、が進行を努め厳かに執り行われました。その後徳江秀雄局長の研修があり、キーワードは倫理を正しく次世代に繋ぐことです。倫理運動70周年記念プロジェクトチーム8名の中に伊倉功会長が任命されました。十九名の方が出席。

新三役の紹介

「会長 伊倉功」



平成二十九年度事業方針による、創始から70年過ぎた倫理運動に「地球倫理の推進」と「日本創生」の二大スローガンのもと

① 世代とつなぐ柔軟かつ頑固

な組織づくり

② 見えない存在をも意識した倫理実力の向上

「副推進長 大串美佐子」



初めての役職です。まず舟久保推進長のお手伝いをしながら会の流れや組織の仕組みを学んでいきます。皆様の足手まといにならないよう少しでもお役に立てる様に努力してまいります、ご指導の程よろしくお願い致します。

「会事務長 岡野八重子」

中野区の役職の事務長を拝命致しました。これまで班長、支部事務長、会副事務長、広報委員長と

歴任いたしましたが会事務長は初めてです、会事務

務長は範囲が広く時間の余裕がないため引き受けがたい、何事も経験が人を育てる事もあり、できないながらも会長、正副推進長に繋がり協力を得て支部長、事務長、班長さんへ事務長としての役職を全うしたいと思います。どうぞ宜しくお願ひします。



「会事務長 山田 晓生」

この度会副事務長を拝命致しました主に会計処理の

お役です。コンピューターと計算という得意分野を活かし会の

お役に立てるように貢献して参ります。「ご指導・ご鞭撻を仰ぐこと多々あるかと思ひます。1年間よろしくお願ひいたします。



【合回のおはよし倫理塾】

9月10日（土）今年度中野区担当「中川保」講

師の講話、23名の参加者。」

実践報告は昨年度まで副
推進長の役職でした
長井千枝子さんが先月に
最愛のご主人が他界、倫



すと何だか不思議な現況でした、及び告別式の際には丸山敏秋理事長の心温まる弔電を頂戴いたしまして、役職のお陰と内倉前会長の本部への配慮のお陰と深く感謝の報告でした。



中川保講師の講話、入会のきっかけは体調不良、周囲の方が他界する体験を話されました。倫理の正しく実践して、親先祖に感謝する生活を継続していくば体調は勿論人生も順調満帆になる。後世に繋いで仲良く元気を楽し

く→倫理運動 大切に願います。



九月十一（日）午後1時から3時・鍋横区民活動

センターにおいて、「大野 公子」（練馬区大泉）

講師お迎えいたし、齊藤ふみ江支宛班長の進行で行われました。講師の講話実習があり、入会者は2名、新文化チーフ安藤忠子さんと新育成講師の内倉あゆ子前会長。「一般部終了合格者「熊谷英男・齊藤ふみ江」さん。参加十一名。尚、講話は1日3枚の練習に取り組む計画予定をたててテキストを学（辞令交付式／出発式／文化部記事 熊谷紀子

副広報委員長）

理を学んでいなければどのような心境かと思いま

中野北口駅前清掃

9月25日（日）おはよう倫理塾後中野駅前にて清掃活動を行いました。先日の雨で埃は少なくて清掃活動を行いました。先日の雨で埃は少なかれ落ち葉が地にくつつき、はき掃除が大きくなりました。2年前頃に大学校ができ学生達、若い方が多くなり、ゴミは駅前という立地のため空き缶・タバコの吸い殻が多くなったようを感じました。又、側溝のゴミ処理を丁寧に掃除致し、今後の雨水はよく流れると思います。野方支部8名、中野中央支部11名合わせて19名の参加でした

*** 家庭倫理の会 スローガン ***
日本創生 家庭倫理の会
家族をむすび 地域をつなぐ
日本 アジア 世界へと
倫理の風を巻きおこそう

ホームページ : <http://nakano-rinri.jp>

家庭倫理の会中野区 編集者：村田守